



# 国際ロータリー第2740地区 長崎北東ロータリークラブ

2019~2020年

週報第21号

(通算2144号)

例会:令和元年12月11日



会長挨拶 草野 一夫

## 年越しそばと雑煮

年越しそばとは、大晦日(12月31日)に縁起を担いで食べる、蕎麦の事です。年越しそばには「細く、長く健康に暮らせることを願う」という願掛けであるが、ソバは切れやすいから「一年間の苦労を切り捨て、翌年に持ち越さない」という意味もあります。年越しそばは、年を越す前に食べきらなければならず、そばを残すと翌年、金運や、健康に恵まれないと、言われています。食べる時間は様々で、約5割の人は夕食に食べ、約5割の人は、年を越す直前に食べるという、データがあります。食べる時間帯に絶対的な決まりはないのですが、年を越してから食べるのは縁起が悪いとされています。

補足 ①年越しそばは「かけそば」でも「もりそば」でもよい。

②沖縄県では、日本そばではなく、沖縄そばを食べる人の割合が多い。

③大晦日ではなく、年を越し、新年を迎えてから食べる地域もある。

(新潟県や、福島県の会津地方など)

雑煮…東日本では、「敵をのす」と言う事に由来する、のし餅を切って角餅にし焼いて入れるのが一般的です。江戸に人口が集中していた事から、手っ取り早く餅を量産する為に、切っただけの角餅が重宝されたという説もあります。一方西日本では「円満」の意味をもつ縁起物の丸餅を食べる事で、神様の力が得られると考えられていた事から、雑煮には丸餅を使うのが一般的です。あらかじめ焼き餅にしてから汁に入れる

今後の予定

- 12月18日(水) クラブ協議会2回目
- 12月25日(水) 休会
- 1月7日(火) 新年例会 寶來軒 18時30分～

### ニコニコBOX



ニコニコ発表  
三原会友

草野:本日は、クラブ協議会となっております。担当の皆様 よろしくお祈いします。

前田:昨日、バンコクから帰って来ました。無事に親睦を計って、責任をはたして来ました。バンコクは意外に寒く、朝は12℃くらいで、ビックリでした。

岩永(信):先週は娘の結婚祝いを頂きありがとうございました。新婚旅行で明后日からモルジブに行くとの事、何しにそんな所にと思いましたが…言葉にできませんでした。情けない父親です。

上田:寒くなりました。本日、発表の皆様、よろしくお祈いします。

高木(淳):この度、ながさき女性活躍推進企業表彰にて大賞を頂く事になりました。女性が少ない職場なのですが、有難くお受けして参ります。

田中(徳):今年もあと少し、会友の皆様には大変お世話になりました。

辻村:本日は上半期活動報告発表 よろしくお祈い致します。

東:忘年会シーズンでつかれておりますが頑張ります。

丸木:6日から8日まで3日間「さいたま文化センター」で開催の日本郷土民謡協会全国大会に、長崎県代表として出場するための6名に伴奏者として同行致しました。

# 上半期活動報告

## 会長エレクト



高木哲郎

会長エレクトの任を受け、早上半期の6ヶ月、草野会長、前田幹事の目を見張るばかりの旗振りの元、各部門における各委員の意識付けを基本に計6回の家庭集会での補佐を経験させて頂きました。家庭集会に於ける会員増強の案件を筆頭に、各部門別の検討、討議の成果を出す為にも、下半期も草野会長・前田幹事の活動を参考に補佐する所存です。又、次年度の体制を熟考し、会全体の把握に努め、バスト会長の意見を伺いながら、会長エレクトとしての準備をしていきたいと思っております。会友皆様からのご指導ご鞭撻の程、宜しくお願ひ申し上げます。

## クラブ管理運営部門



理事 猪股賢一郎

当委員会は、クラブの円滑な運営の援助が主な役目と考えております。当初の活動計画に基づいて、月初めの例会終了後に当部門の委員長さんと会長・幹事も交えて定例ミーティングを開催し、計画に対する現状と今後の取組みを協議してまいりました。計4回開催することができまして、その中で、意見交換を活発に行い、それぞれ状況を把握し共通認識を持つことができました。各部門ともに上半期の活動は順調に推移している状況です。

[取組み事項] ①親睦を深め楽しい例会(中村親睦委員長が自信をもって対応しております。下半期も期待して下さい。) ②クラブの夢(ビジョン・長期計画)策定(我がクラブの特徴・長所・今後のあるべき姿を協議しております。) ③ロータリーの魅力の共有(人生道場今後も会友の皆様と一緒に考えて発信して参りたいと思ひます。



委員長 田嶋英夫

## 職業分類・会員選考委員会

7月1日入会 長崎電建工業株式会社 三原英樹会友  
職業分類 電気通信工業



委員長 山口裕

## ロータリー情報委員会

①令和元年10月16日に例会終了後入会5年未満の会員さんを対象にロータリー情報委員会主催の研修会開催致しました。講師には、岩永信昭バストガバナーにお願いし、当日はたくさんの会友のご出席をいただきありがとうございました。今期は、もう一回の開催を計画していますので、更にたくさんの会友のご出席を期待いたします。②令和元年10月9日の諫早文化会館での地区大会にも、たくさんの会友のご出席をいただきありがとうございました。③令和2年2月11日はIM開催ですので、たくさんの会友のご出席を期待いたします。…どうぞよろしくお願ひ致します。



## 出席委員会

出席委員より前期出席についてご報告致します。平素より、皆様、出席率向上につきまして御協力ありがとうございます。前年度出席率に比べ



委員長 中村哲也

親睦活動委員会 上半期の親睦委員会の活動としましては、例会でのニコニコ発表、記念日の発表を当番制で実施しました。また、納涼かい、忘年例会では会員の皆様「好意と友情を深めるか」を实践するため楽しめる余興を行いました。余興の企画も委員会で入念な打合せを行い、楽しんでいただけたと思っております。今後も会員の皆様が例会、懇親会に参加したくなるような企画を委員会メンバー全員で準備したいと思ひます。



委員長 岩永城晃

プログラム委員会 ロータリークラブの活動の基本は、まず例会に出席することです。その例会を有意義なものにすることが出席率の向上と会員相互の親睦と融和に繋がると信じています。プログラムの内容の充実を図り、楽しい例会になるようにプログラムの構成に努めました。

## 会計



田中紀男

今期の上半期において、1.一般会計とニコニコ会計を統合し、ひとつの一般会計としました。これは一般会計の収入不足のため、ニコニコ会計からの繰入れが頻繁にみられ、輻輳した会計処理を簡素化するためのものです。2.会長の方針に従って、家庭集会を効果的に行うための会議において、その出費が増加しています。これは如何に会員増強を行うか具体策を講じて、後半にその成果を出してもらうためです。一般会計の収支バランスは会員数が最低でも45名必要で、その認識を会員皆さんに周知徹底してもらいたいからです。(従って、増加できなかった場合はこの家庭集会は無駄なものに終わったものと結論し、その出費を参加者全員に全額返却してもらいます。) 3.ニコニコ会計は皆さんの浄財で成り立っておりますが、11月末現在539,000円です。前年同期533,000円ですので微増となっております。ほぼ予算達成の域に入っておりますが、今後ともご協力方よろしくお願ひいたします。

## 会場監督



榎屋健

年度当初に掲げた方針は「毎回の例会が秩序正しく円滑に進むよう努めるとともに、和気あいあいとした楽しさがある、出席しやすい魅力ある運営」でした。これに基づき、会場監督に努めてまいりました。前年の会場監督である高木会長エレクトのアイデアだった、運営にあたっての役割分担(司会、撮影、ニコニコ発表など)も、担当の各委員会の皆さま方の協力のおかげで、スムーズに進んでおり、その結果、目標とする「円滑で和気あいあいとした魅力ある運営」を実行できてるのではないかと考えています。引き続き草野会長のご指導のもと、下半期も順調に進行できるよう努めてまいります。

## 会員増強部門

会員増強部門(会員になるまでの流れ)



理事 西村泰徳

①入会予定者に例会参加を提案。→②候補者の例会参加を臨時理事会にて、承認を得る。→③日程を調整し、例会に招待し食事をして頂きクラブの雰囲気を見て頂く。→④推薦者が勧誘を継続的に実践する。場合によっては、会長、幹事および会友の協力を要請する。→⑤入会の意志が確定したら、推薦者に「長崎北東ロータリークラブ会員推薦書」をお渡しし、記入して頂く。→⑥推薦書をもとに理事会で承認された職業分類、会員選考委員長による分類、選考